

令和8年度医学生・臨床研修医向けPR事業

業務委託に係る仕様書

企画提案競技後、埼玉県は契約候補者と協議を行い、協議が整った場合は仕様書を契約候補者の企画提案内容に合わせて修正の上、契約を締結する。

第1 委託業務名

令和8年度医学生・臨床研修医向けPR事業業務委託

第2 事業の目的

全国の医学生を対象とした病院合同オンライン説明会を開催し、県内の臨床・専門研修病院をPRするとともに、大学医学部や臨床研修医に向けた情報提供を行い、本県内における臨床研修・専門研修実施に対する興味・関心を喚起する。また、本県内における臨床研修プログラム・専門研修プログラムの概要に関して県内病院からプログラム情報等の提供を受け、当該情報等をわかりやすくまとめた「埼玉県臨床研修病院ガイドブック2027」「埼玉県専門研修プログラムガイドブック2027」を作成し、周知することで、県内医療機関における臨床研修・専門研修を実施する医師の確保を図る。

第3 委託期間

契約締結日から令和9年3月12日

第4 委託業務の内容

1 病院合同オンライン説明会実施概要（臨床研修プログラム）

- (1) 実施日：令和9年1月中（土日祝日に開催）
- (2) 実施内容：座談会形式でオンラインにて病院説明及び質疑応答等を行う
- (3) 実施規模：最大20病院の参加を想定
（令和7年度実績：埼玉県内16病院が参加）
- (4) 説明時間：9時から17時30分までの間で各参加者が参加可能な説明時間帯・各参加者のオンラインルームを設定（例：18病院参加⇒18ルーム設定）。
その時間帯の中で30分を1枠とし、30分毎に参加者を各参加者の参加終了時間まで入れ替えていく想定。1参加者最大16枠まで。
30分内訳＝5分程度：病院説明、25分：質疑応答を想定
1枠の参加者は3～9名程度を想定。例を表1に示す。

※30分=1枠				
	A病院(午前中のみ参加)	B病院(1日参加)	C病院(9:00~10:00の間のみ参加)	D病院(14:00~15:00の間のみ参加)
9:00	↓	↓		
9:30			↓	
10:00				
10:30				
11:00				
11:30				
12:00	↓	↓		
昼休憩				
13:00		↓		
13:30				
14:00				↓
14:30				
15:00				
15:30				
16:00				
16:30				
17:00		↓		
合計枠数	7枠	16枠	2枠	2枠
1参加者最大16枠まで				

(表1 病院合同オンライン説明会タイムスケジュール例)

2 病院合同オンライン説明会業務内容

(1) 県及び参加病院等との連絡調整

- ① 県と連携し、県内医療機関への戦略的な事業周知・広報を行う。また、参加希望病院の取りまとめを行う。
- ② 参加病院の多寡により説明時間を調整する。

(2) 業務内容詳細

- ① 専門知識や経験を生かし、臨床研修医の県内への誘導・定着につながる具体的な内容とすること。
- ② 医学生が埼玉県内の臨床研修受講等に向けて何らかの取り組みを始める意欲が持てるよう運営を工夫すること。
- ③ 病院合同オンライン説明会の開催は、9時から17時30分の間とする。
- ④ 病院合同オンライン説明会の開催終了後、説明会のアーカイブ動画等を約1か月間程度、対象者が閲覧可能な方法で配信を行うこと。

(3) 広報活動

- ① 参加者数の確保に向け、県と協議の上、広報活動を実施すること。
- ② 病院合同オンライン説明会の周知を図るため、WEB等による広報を行うこと。なお、WEB等の運営に当たっては、情報セキュリティの確保やアクセシビリティに配慮すること。

(4) 成果物について

- ① 病院合同オンライン説明会の開催状況及び参加人数(開催終了後の動画配信期間含む)を、速やかに県へ報告すること。
- ② 開催終了後に参加者に説明会の効果、県内臨床研修への意欲の変化、次回以降の改善点等についてのアンケートを行い、結果を集計すること。

(5) その他

- ① 各病院の負担金（1病院120千円（税込））については、受託者から各病院へ請求を行うものとする。

3 臨床研修病院ガイドブックの作成

以下の規格にて、臨床研修ガイドブックを作成すること。

- (1) 版 型：A4版
- (2) 頁 数：84ページ程度
- (3) 刷 色：オールカラー
- (4) 紙 質：マットコート 90kg以上
- (5) 発行部数：1,000部
- (6) 掲載内容
 - ア 県内医療機関の臨床研修プログラムの病院ごとの状況
 - イ 研修プログラムごとの研修期間、募集人数、協力施設、概要、処遇、魅力・研修責任者や先輩研修医からのメッセージ（臨床研修病院の選び方や県内研修病院の魅力等について）
 - ウ 県指定医師への取材内容
 - エ その他臨床研修医や医学生にとって参考となる情報
- (7) 納品・周知方法
 - ア 1,000部は、埼玉県が指定する配布先に納品すること。
 - イ 埼玉県と協議の上、受託者が選定した手法で臨床研修医や医学生に対して効果的に周知すること。
- (8) その他
県が指定する医師の表紙掲載写真の撮影及び取材内容を一部掲載すること。
掲載内容の校正については、受託者で実施すること。

4 専門研修プログラムガイドブックの作成

以下の規格にて、専門研修プログラムガイドブックを作成すること。

- (1) 版 型：A4版
- (2) 頁 数：39ページ程度 ※昨年度は、34ページ。今年度は、下記掲載内容エの追記にて5ページ増加を想定している。
- (3) 刷 色：オールカラー
- (4) 紙 質：マットコート 90kg以上
- (5) 発行部数：1,200部
- (6) 掲載内容
 - ア 県内医療機関の専門研修プログラムの病院ごと及び診療科ごとの状況
 - イ 研修プログラムごとの研修期間、募集人数、連携施設、特徴、研修可能なサブスペシャルティ・専門領域
 - ウ 県指定医師への取材内容
 - エ 各専門研修プログラムで経験できる症例・症例数を記載。
各診療科記載項目を決め、定量的に比較できるようにする。
(以下、想定例)
例) 整形外科：関節手術件数（各医療機関の得意とする関節）、外傷手術件数

内科：カテ・内視鏡などの手技数、稀少疾患の症例数
脳神経外科：開頭手術件数（脳脊髄腫瘍、脳卒中等）、救急搬送患者数
オ その他臨床研修医や医学生にとって参考となる情報

(7) 納品・周知方法：

- ア 1, 200部は、埼玉県が指定する配布先に納品すること。
- イ 埼玉県と協議の上、委託事業者が選定した手法で臨床研修医や医学生に対して効果的に周知すること。

(8) その他

県が指定する医師の表紙掲載写真の撮影及び取材内容を一部掲載すること。
掲載内容の校正については、受託者で実施すること。
フォントの微調整等、ガイドブックを見やすくするための工夫を県と相談して行うこと。

5 データ

印刷物をホームページに掲載することを前提に電子データ等を整理すること。

6 対象者

医学生、臨床研修医、専攻医

7 著作権

成果物の著作権及び判権は埼玉県に帰属する。

8 印刷物の納期限

印刷物の納期限は、令和8年12月17日（木）までの間で、協議の上決定する。

9 納品

印刷物とは別に、ホームページ掲載用に、印刷物に係る電子データ一式を納品すること。

10 独自提案

定められた予算の範囲内において、第2に掲げた目的を達成するため、以下の例を参考に、埼玉県専門研修プログラムをPRするための取組について積極的に独自提案を行い、企画提案書に記載すること。なお、企画提案書に独自提案部分について分かるように記載すること。

例) 病院合同オンライン専門研修プログラム説明会実施概要

- (1) 実施日：令和9年1月中（土日祝日に開催）に1日または2日間開催
- (2) 実施内容：オンラインで病院説明及び質疑応答等を行う
- (3) 実施規模：1日あたり最大15～18病院の参加を想定
- (4) 病院1枠につき20分程度

第5 委託業務実施にあたっての留意事項

- 1 受託者は、県と十分協議を行いながら、本業務を遂行すること。
- 2 受託者は、業務の全部又は一部を第三者に委託し、又は請け負わせてはならない。ただし、あらかじめ県の承諾を得た場合は、この限りではない。
- 3 本業務に関して知り得た秘密をみだりに他に漏らし、又は本業務以外の目的に使用してはならない。
- 4 本業務を通じて取得した個人情報の適切な管理のために、必要な措置を講じるものとする。受託者が取り扱う個人情報については、県の保有する個人情報として個人情報の保護に関する法律等の適用を受けるものとする。
- 5 本業務に係る経費は、報告書の作成、発送経費を含め、原則としてすべて委託金額に含まれるものとする。

第6 その他

その他本仕様書に記載のない事項については、県と協議の上決定する。